

 **ISEKI Japan**
関西中部カンパニー

Your
essential
partner

RECRUITING GUIDE

命育む 農を支える

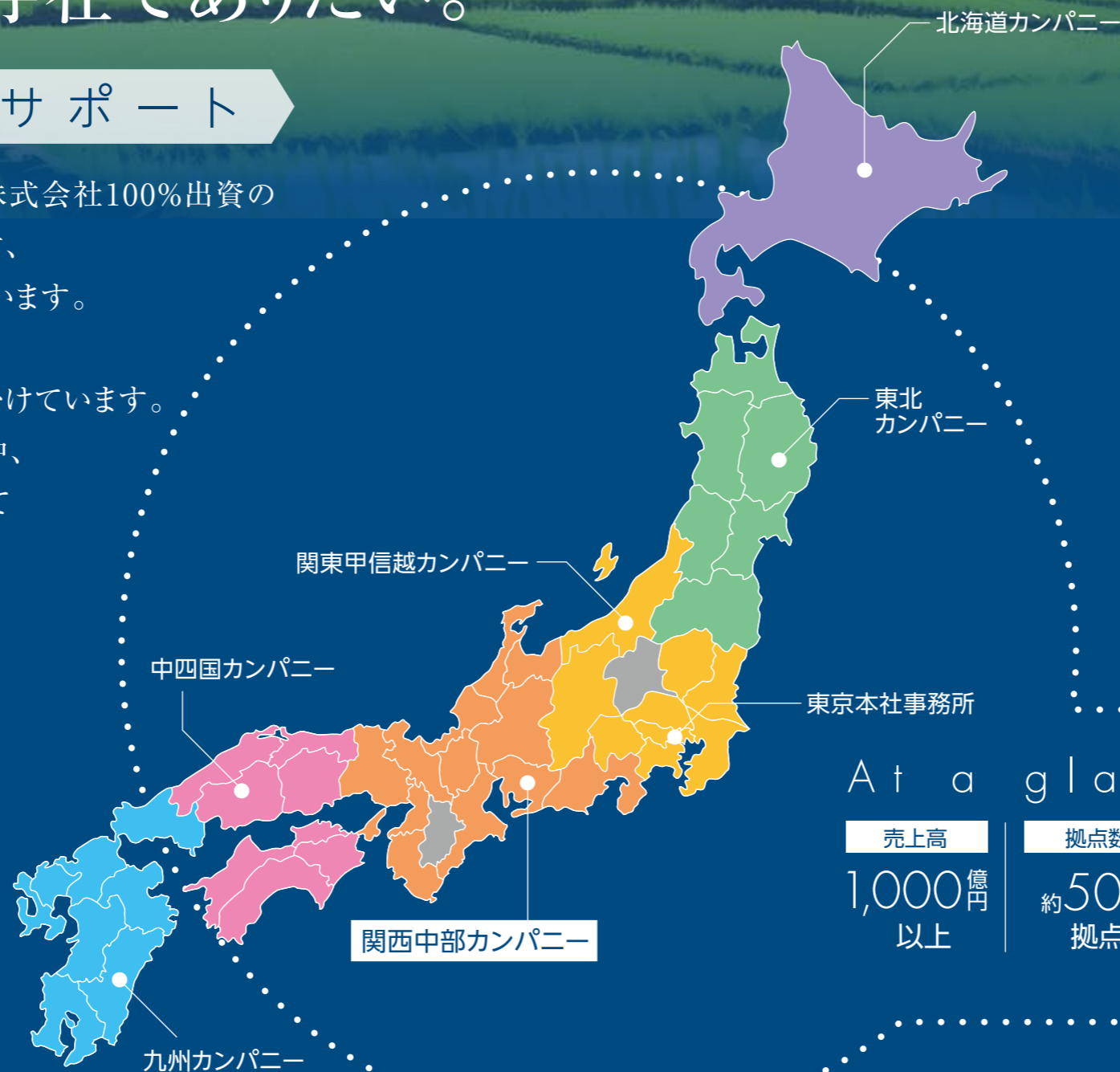
これまでの100年、この先の100年も、
かけがえのない存在でありたい。

〈夢〉ある農業をサポート

株式会社ISEKI Japanは井関農機株式会社100%出資の連結会社として農業機械、農業用資材、農業用施設の販売・サービスを行っています。
私たちは日本全国に拠点を置き、地元密着型のきめ細やかなケアを心掛けています。
ICT関連の機械化も徐々に浸透する中、多様化するお客様のニーズに合わせて省力化・低コストに貢献する機械をご提案いたします。

事業内容

- 農業用機械器具の販売並びにサービス
- 農業機械の製造
- 農業用資材(肥料・農薬等)の製造並びに販売
- 農業用施設の設計施工
- コイン精米事業
- 炊飯事業
- 建設機械の貸出
- 広告宣伝物配布
- ゴルフ場用機械等の販売および修理サービス
- 生活関連商品の販売



株式会社ISEKI Japanはこれまで各地域で営業していた販売会社が一気に統合されてできあがった会社です。
これまでも、これからも、私たちの「地域で農業を営む皆さまを一番近くで支えていきたい」という熱い思いは変わりません。
日本国内では農業従事者が今後さらに減少するとの推計もあり、農業の生産性を上げなければ食糧の安定した供給ができなくなるのではという大きな危機感があります。この課題に対応するため、近年ではスマート農業と呼ばれる先端技術を活用した、農業の大規模化や自動化が進み農業機械が大型化、複雑化する中で、私たち農機販売会社の果たす役割はますます重要となってきています。
“これまでの100年、この先の100年も、かけがえのない存在でありたい”との思いを胸に、農業に関わるあらゆる場面で、日々皆様のお役に立てるよう努めてまいります。

At a glance

売上高	拠点数	従業員数	関連メーカー	取扱商品数
1,000億円以上	約500拠点	約3,600名	約350社	約12,000点



〈夢〉

ある農業を目指して

力強い農業、力強い企業づくりを

私たち関西中部カンパニーは、
 富山・石川・福井・岐阜・静岡・愛知・三重・滋賀・京都・大阪・和歌山・兵庫の
 2府10県に拠点を置き、地元密着型のお客様第一主義をモットーに、
 農業に関わるあらゆる場面のサポートを行っています。
 自然に感謝し、命を育む大地に感謝し、それらを支える農業の効率化、省力化を追求。
 農家の皆さまとともに夢ある農業を目指してまいります。

農機事業

農家の皆さまに寄り添った販売とサービス

昭和35年(1960)の創業以来、地元
 に密着し、お客さまと強い絆を築いて
 きました。営業担当者、サービスエンジ
 ニアが定期的にお客さまのもとへ伺
 い、お困りごとやお悩みがあれば問題
 解決へ向けともに考えます。
 万が一の場合でもスピーディーに対
 応できる体制を整え、心強いパート
 ナーとして信頼関係をつくり上げてい
 ます。



フーズ事業

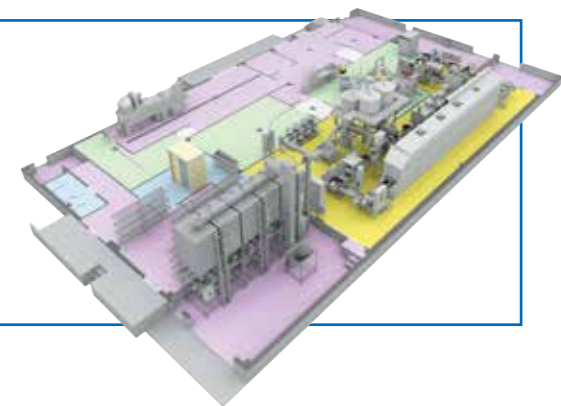
美味しいご飯を ジャスト・イン・タイムでお届けします

HACCP*認定工場で安心・安全・美味な
 こだわりのご飯を製造する「愛アイライ
 ス」。出来上がったご飯は、365日24時間体
 制の受注システムで、愛知・岐阜・三重・静
 岡を中心に、炊きたてをお届けしています。
 ※HACCP:食品の原料の受け入れから製造・出荷
 までのすべての工程において、危害の発生を防止
 するための重要ポイントを継続的に監視・記録する
 衛生管理手法。



最新設備のHACCP認定工場

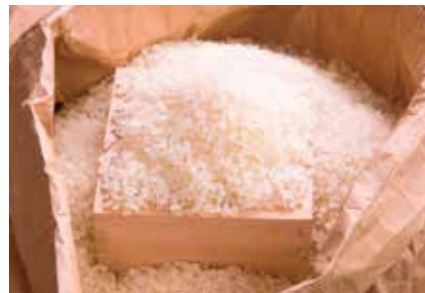
3つのクリーンルームを持ち、材料の搬入から生産工程、出荷までの衛
 生管理、作業員の衛生管理教育を含めた農林水産省の認可法人
 (社)日本炊飯協会の厳しい基準をすべてクリア。温度・湿度・空気をク
 リーンに保つ衛生的な環境の工場で、安全・安心・清潔を徹底します。
 洗米から炊飯までを自動化し、1日あたり10トン、約9万食の生産能力を
 持ちます。



コイン精米事業

精米したての新鮮なお米で 美味しいご飯を

コイン精米機は全エリアに1100ヵ所以上設置されています。当社のコイン精米機はお客さまご自身で玄米を手軽に精米することができ、各地で好評をいただいております。
乾式無洗米コイン精米機や米ぬかを自由に持ち帰られるスカ小屋併設のコイン精米機もあります。



培土事業

大地の恵みが健やかな苗を育てる

福井県坂井市の自社生産工場で、健やかな苗を育てるのに欠かせない水稲苗用培土各種、さまざまなお客様のニーズにあった製品を製造。一年に一回という育苗の機会により良い培土を提供できるよう日々の土の水分濃度を分析し、品質維持を怠りません。JA育苗センター、営農組合等へ出荷をしています。



レンタル事業

欲しい機械を「使いたい時だけ」レンタル

建設、土木機械やトラック、発電機、刈払機など、お使いになりたい機種がすべてそろいます。建設機械のベテランが、各種機械がベストなコンディションを保つよう整備。
レンタルのほか、修理、整備、中古販売も行っています。お手持ちの機械のメンテナンスもお受けいたします。



グリーン事業

緑地管理でいつまでも美しい緑を

ゴルフ場の芝管理、公園やグラウンドなどの緑地管理機械をはじめ、緑化保全・管理に必要なさまざまなアイテムの販売・修理を行っています。
整備、メンテナンスの体制も万全。迅速な対応力とメンテナンス技術でグリーンを美しく保ち、暮らしに憩いとうるおいを提供します。



ミッド事業

高い対応力・柔軟性が強みのポスティング

手作業による確実性の高いポスティングの実績と、日本ポスティング協同組合加盟の信頼により、長年評価をいただいています。ポスティングにより消費者が必ず紙媒体を手取ることで、ダイレクトに認知訴求を図ることが可能です。石川県金沢市を中心とした北陸エリアをはじめ、全国にも展開できる対応力を誇ります。



※ミッドとは、Marketing Information Deliveryの頭文字。

施設事業

農業用施設の設計、施工、メンテナンスまでを一貫

育苗用施設、カントリーエレベーター、ライスセンター等を中心に、育苗から穀類の乾燥調整のほか、野菜、果物などの選別を行う施設の設計や施工および管理まで行います。



SDGsへの取り組み

豊かで、持続可能な社会の実現へ貢献していきます。

「農家を過酷な労働から解放したい」という思いから始まった井関グループ。

それは、今もなお井関の精神として連綿と受け継がれています。

私たちは事業活動を通して、井関らしい取り組みで社会課題の解決を目指します。

農業の生産性向上・強靱化を応援

スマート農機やデータを活用した農業の普及・促進により、持続可能な農業の実現に貢献します。

- 大型農機、スマート農機の開発・普及。
- 農業プラットフォーム「Amoni」で新しい農業を共創。
- 自動抑草ロボット「アイガモロボ」の開発



生活の質の向上

美しい景観や環境を守り、住みよい街づくりに貢献します。

- 先端技術関連発明提案件数の向上。
- 顧客満足度の向上。
- IGTC研修人数の向上。



脱炭素社会と循環型社会を目指す環境保全

環境に配慮した事業活動を通じて、脱炭素社会と循環型社会の実現に貢献します。

- CO2排出量削減。
- エコ商品比率の向上。



ブランド価値向上

社会課題の解決によって存在感を発揮し、ステークホルダーとの信頼関係構築をもとに、リスク低減・回避につなげます。

- 商品満足度の向上。
- CSR調達の推進。
- 取引先との信頼関係構築・継続実施による関係強化。



従業員エンゲージメント

多様な能力と意欲ある従業員に適正な処遇を行い、積極的な活躍の機会を創出してキャリア形成をサポートします。従業員一人ひとりの健康の維持増進を図り、エンゲージメントの向上ならびに持続的な成長を実現します。



ガバナンス強化による企業価値向上

経営環境の変化に迅速かつ的確に対応し、公正な経営を維持する必要な情報の迅速で正確な開示に努め、透明性のある企業づくりを心がける。

- ISEKIグループ株式の保有率向上。(個人・長期投資家)



株式会社 ISEKI Japan

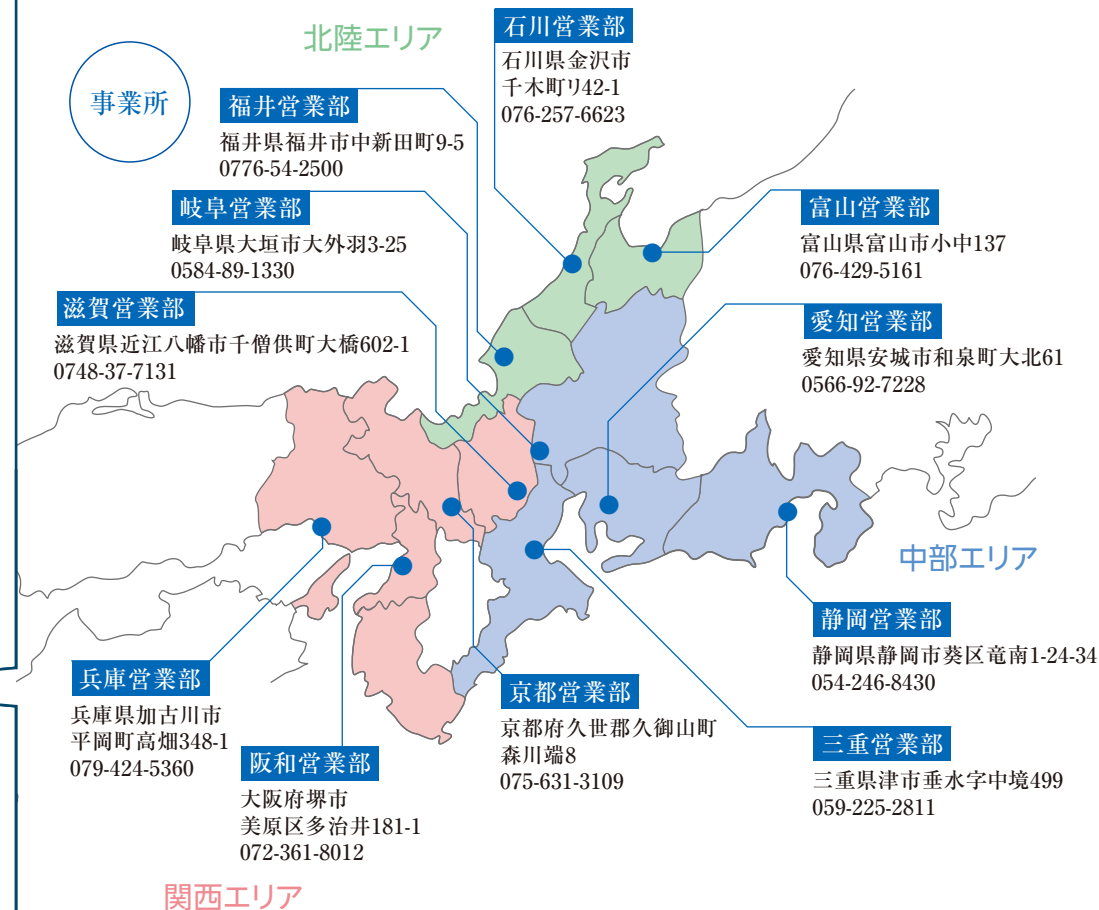
本社 東京都荒川区西日暮里5丁目3番14号
 設立 昭和53年(1978)7月
 販売会社合併 令和7年1月
 資本金 81百万円
 主な株主 井関農機株式会社100%
 代表者 代表取締役社長 石本 徳秋
 事業内容 農業用機械器具の販売並びにサービス、
 農業機械の製造、
 農業用資材(肥料・農薬等)の製造並びに販売、
 農業用施設の設計施工、
 コイン精米事業、
 炊飯事業、建設機械の貸出、
 広告宣伝物配布、
 ゴルフ場用機械等の販売及び修理サービス、
 生活関連商品の販売



ISEKI Japan 関西中部カンパニー

昭和35年(1960)の創業以来、
 田園文化を育て、地球にやさしい社会づくりに貢献するため、
 農家の方々のことを第一に考え、共に発展してきました。
 私たちは今後も、命を育む農を支えるべく、
 「夢のある農業」「夢のある企業」を目指し、
 新しいアグリビジネスを創造していきます。

新しいアグリビジネスの創造 ISEKI Japan 関西中部カンパニーの歴史



株式会社ISEKI Japan 関西中部カンパニー

所在地 〒444-1221 愛知県安城市和泉町大北61番地
電話番号 0566-92-7221
代表 関西中部カンパニー社長 南 孝明
従業員数 840名(令和7年1月現在、パートを含む)
販売先 愛知県・岐阜県・三重県・静岡県・滋賀県・大阪府・京都府・兵庫県・和歌山県・
 福井県・石川県・富山県の農家、特約店、その他
仕入先 井関農機株式会社、株式会社ISEKIトータルライフサービス、株式会社ISEKIアグリ、
 有光工業株式会社、初田工業株式会社、株式会社アテックス 他

- 沿革**
- 1960年 8月 三重キセキ農機販売株式会社設立(本社 津市)
 - 1964年 7月 東海キセキ販売株式会社に社名変更(本社 名古屋市)
 - 1964年 8月 尾張キセキ販売株式会社と合併
 - 1965年 3月 浜松キセキ販売株式会社と合併
 - 1965年 4月 株式会社岐阜キセキ商会と合併
 - 1968年 1月 三河キセキ販売株式会社に合併
 - 1970年 9月 安城キセキ販売株式会社に合併
 - 1970年 10月 三成工業株式会社と合併
 - 1978年 7月 愛知キセキ販売株式会社、三重キセキ販売株式会社、
 岐阜キセキ販売株式会社を分離設立
 - 1992年 3月 名古屋市近郊に炊飯工場新築、炊飯事業開始
 - 1997年 1月 静岡キセキ販売株式会社と合併
 社名を株式会社キセキ東海に改称
 - 1997年 7月 本社を名古屋市より安城市に移転
 - 2000年 10月 株式会社大見農機商会と営業統合、矢作営業所を開設
 - 2002年 1月 英昌社機械販売株式会社、富士興機株式会社と営業統合
 (知多営業所 開設、富士営業所 開設)
 - 2004年 1月 炊飯工場を春日井市に新築移転
 - 2007年 1月 岐阜キセキ販売株式会社と合併
 - 2010年 7月 炊飯第2工場を増設
 - 2014年 3月 稲沢整備センター 新築(大型農機整備工場)
 - 2018年 3月 大垣整備センター 新築(大型農機整備工場)
 - 2019年 1月 株式会社キセキ関西と合併
 社名を「株式会社キセキ関西中部」に改称
 - 2021年 1月 株式会社キセキ北陸と合併
 - 2025年 1月 国内販売会社6社、三重キセキ販売株式会社が合併
 社名を「株式会社ISEKI Japan」に改称